

13-1 新しいかん字 (童・幸・福・央・横・宮)

● かん字の いみと かたちを よく おぼえてください。



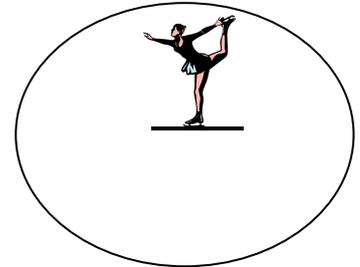
童話

どう わ
história infantil



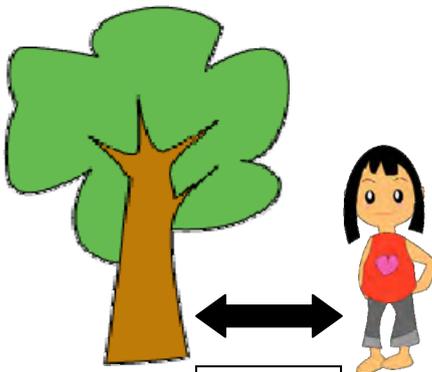
幸福

こう ふく
felicidade



中央

ちゅう おう
a parte central



横

よこ
lado



王宮

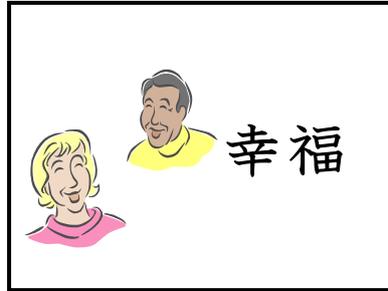
おう きゅう
palácio

13-2 読めるかな？（童・幸・福・央・横・宮）

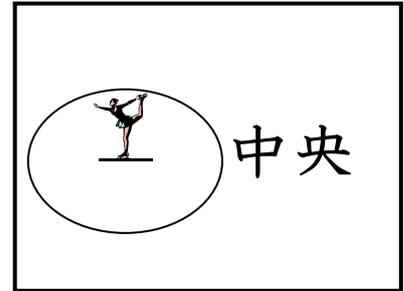
- （ ）の中にひらがなでかん字の読みかたを書いてください。
読みかたを書いたら、声にだして読みましょう。



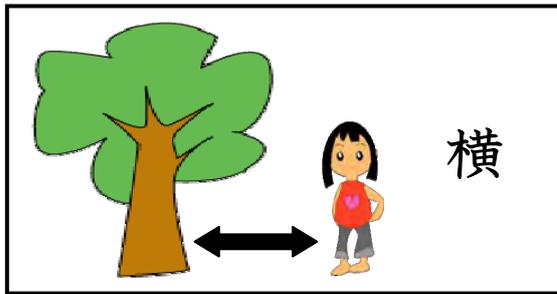
()



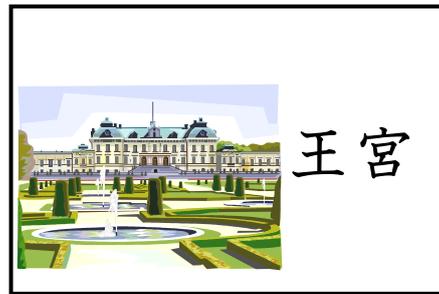
()



()



()



()

13-3 書けるかな？（童・幸・福・央・横・宮）

- 書きじゅんを見ながら一字ずつていねいに書いてください。
書きおわったら、「かん字れんしゅうノート」にもっと書いてみましょう。

	一	十	土	土	立	立	音	音	音	童	童	童
童	童	童										
	一	十	土	土	立	立	幸	幸				
幸	幸	幸										
	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福	福
福	福	福										
	央	央	央	央	央							
央	央	央										
	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横	横
横	横	横										
	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮		
宮	宮	宮										

Escreva várias vezes, lendo os kanjis em voz alta.

どう わ

童	話							
---	---	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

こう ふく

幸	福							
---	---	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

ちゅう おう

中	央							
---	---	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

よこ

横								
---	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

おう きゅう

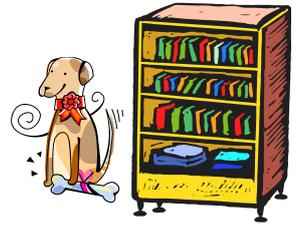
王	宮							
---	---	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

13-4 読んでみよう! 書いてみよう! (童・幸・福・央・横・宮)

● () の中に ひらがなで かん字の 読みかたを 書いて ください。

① 本箱の ^{ばこ}横 () に 犬が います。



② 王宮 () には、
王さまが すんで います。



③ おかし、幸福 () な王子さまが いました。

④ お母さんは、ねる 前に 童話 ()
を 読んで くれます。



⑤ 公園の 中央 () に ふん水が あります。

ふん水 : chafariz / fonte



● □ に かん字を 書いて ください

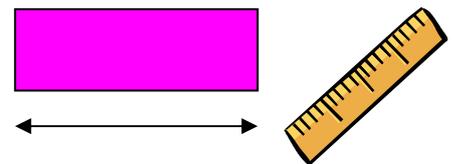
① ^{どう} ^わ
□ □ を 読みます。



② ^{おう} ^{きゅう} に ^{こう} ^{ふく}
□ □ な王子が いました。



③ ^{よこ}
□ □ の ながさを はかります。



④ リングの ^{ちゅう} ^{おう}
□ □ を すべります。



13-5 つぎの 童話を 読みましょう。(童・幸・福・央・横・宮)

● つぎの 童話を 読みましょう。Vamos ler a seguinte estória infantil.



幸福な ^{おうじ}王子 王子：príncipe

あるところに、うつくしい王子がいました。でも、王子は
病気になるってしにました。町の人たちは、^{ひろば}広場の中央に「幸福な
王子」のどうぞうをたてました。王子のどうぞうは、^{きん}体は金色
どうぞう：estátua ^{せき}でした。目は、ほう石でした。 ほう石：pedra preciosa 金：ouro

つばめがとんできて、王子のどうぞうのかたにとまりました。
王子は、ないていました。つばめは、びっくりしました。王子は、
言いました。「王宮にいたときは、幸福でした。でも、王宮の外の
ことは知りませんでした。でも、今ここから王宮の外を見ると、
かわいそうな人がたくさんいます。わたしの目に入っている
ほう石と、わたしの体の金をかわいそうな人たちにあげて
ください。わたしは、どうなっても、いいのです。」

つばめは、王子の^{せき}体のほう石と^{きん}金を苦しんでいる人の
ところへもっていきました。たくさんの人をたすけることが
できました。

そして、その後つばめは、寒さのため、しんでしまいました。
王子は、目がなくなり、体もきたなくなりました。町の人たち
は、どうぞうがきたなくなつたので、すてることにしました。

王子の体と、王子の足の近くでしんでいたつばめの体を火で
やきました。でも、王子の^{しん}心ぞうと、つばめの体は、どうしても
もえませんでした。 心ぞう：coração

^{神さま：Deus} 神さまは、王子の心ぞうと、つばめの体を、^{てんごく}天国に
持って行きました。 天国：céu / paraíso

オスカー・ワイルド「幸福な王子」より

13 課 Unidade 13

解答 Respostas

- 13-2 ● 童話：(どうわ) 幸福：(こうふく) 中央：(ちゅうおう)
横：(よこ) 王宮：(おうきゅう)
- 13-4 ● ①横 (よこ) ②王宮 (おうきゅう) ③幸福 (こうふく)
④童話 (どうわ) ⑤中央 (ちゅうおう)
- ①童話 ②王宮、幸福 ③横 ④中央

翻訳 Tradução

13-4 Vamos ler! Vamos escrever!

- Escreva a leitura dos kanjis em hiragana entre os parênteses.

- ① Há um cachorro ao lado da prateleira de livros.
- ② O rei vive no palácio.
- ③ Antigamente havia um príncipe feliz.
- ④ Minha mãe lê o conto de fada antes de eu dormir.
- ⑤ No centro do parque há uma fonte.

- Escreva no □ o kanji adequado.

- ① Leio conto de fadas.
- ② No palácio havia um príncipe feliz.
- ③ Medirei o comprimento lateral.
- ④ Escorrego no centro do ringue.

13-5 Sei ler! Sei escrever!

- Vamos ler a seguinte estória infantil.

O príncipe feliz

Num certo lugar vivia um príncipe muito bonito. Mas o príncipe ficou doente e morreu. As pessoas da cidade construíram uma estátua no centro da praça nomeando-a de “O príncipe feliz”. A parte do corpo da estátua do príncipe era da cor de ouro. Os olhos eram feitos de pedras preciosas.

A andorinha veio e pousou no ombro da estátua do príncipe. O príncipe estava chorando. A andorinha se assustou. O príncipe disse:

- Quando eu morava no palácio, eu era feliz. Mas não sabia como era fora do palácio. Mas agora fora do palácio, vejo muitas pessoas miseráveis. Por favor, dê os meus olhos feitos de pedras preciosas e o ouro do meu corpo para essas pessoas miseráveis. Não me importo com como eu vou ficar.

A andorinha levou as pedras preciosas e o ouro da estátua do príncipe para as pessoas que estavam sofrendo. Muitas pessoas foram salvas.

Depois disso, o pardal acabou morrendo devido ao frio.

O príncipe perdeu os olhos e o corpo ficou sujo. As pessoas da cidade ao ver a condição da estátua que estava suja, resolveram jogá-la fora.

Queimaram o corpo do príncipe e a andorinha que estava morta ao pé da estátua. Mas o coração e o corpo do pardal não se queimaram de forma alguma.

Deus levou o coração do príncipe e o corpo do pardal para o céu.